

主要地方道 大竹湯来線 玖波工区

【位置図】



【事業箇所概略図】



【事業目的】

主要地方道大竹湯来線は、大竹市玖波を起点とし、広島市佐伯区湯来町に至る幹線道路であり、玖波地域から国道2号へのアクセス道路として、重要な役割を担っている。

事業区間の現道は幅員が狭小で線形が悪く、歩道の無い踏切が存在することから、安全で円滑な交通の確保が課題となっている。

そのため、交通の円滑化を目的に、現道の拡幅を行うものである。

【施工前】



【事業概要】

事業箇所: 広島県大竹市玖波

事業延長: 0.7km

事業内容: 現道拡幅

道路規格: 3種3級

設計速度: 30km/h

幅員: 10.75m(2車線)

【令和6年度事業内容】

調査設計、用地補償